

AI等の活用を推進する研究データエコシステム構築事業 ユースケース課題 分野横断型データベースAMIDERの活用による 次世代型データ利活用スキームの構築

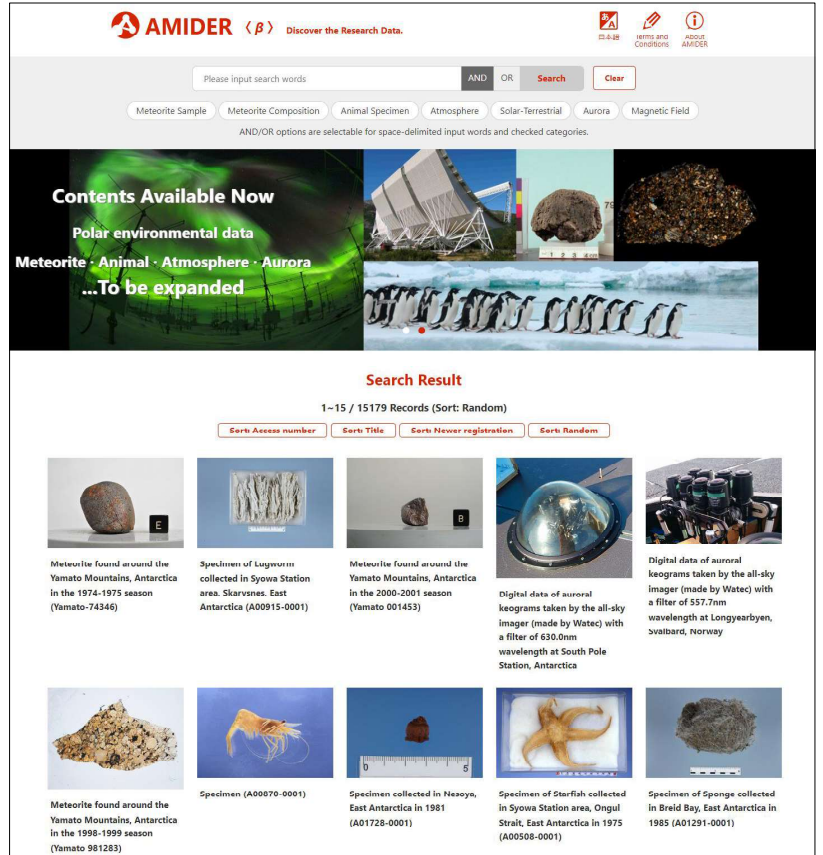
情報・システム研究機構 データサイエンス共同利用基盤施設 極域環境データサイエンスセンター (PEDSC)
特任研究員 小財正義

AMIDER

- オープンデータ促進へ向けたPEDSCプロジェクトの一つ
- **研究データ公開システム**
 - ✓ 実験データ・調査データなど
- 2024年4月にウェブサイト完成・公開開始
<https://amider.rois.ac.jp/>
- 現在の主なコンテンツ
 - ✓ 極地研との協力により収集したデータが中心
 - ✓ オーロラ・地磁気・大気観測データ
 - ✓ 生物標本
 - ✓ 隕石標本・化学組成
 - ✓ 極域科学の外へも拡張予定

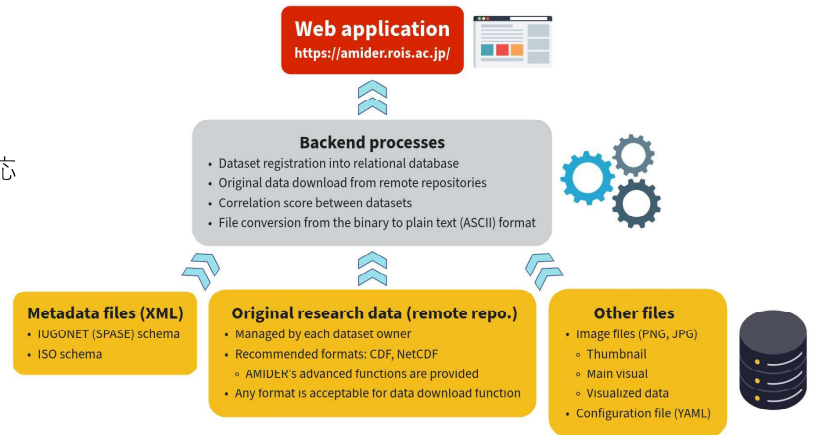
AMIDERウェブサイトのコンセプト・目的

- あらゆるデータ種別（観測・標本など）に適応可能
- ユーザーフレンドリーなインターフェース
 - ✓ ECサイトなどの汎用的デザインによるカタログ表示
- 科学研究にとって必要十分な機能も両立
- 分野外研究者や一般市民からのアクセス促進
- **分野横断的な研究データカタログ**
 - ✓ 研究データをより開かれたものに
 - ✓ 異分野連携の推進
- 新たな研究データ公開方法のモデルケース



AMIDERのデータ管理

- 各研究データのメタデータ
 - ✓ 科学研究用スキーマに従ってXML形式で作成
 - ✓ 現在はSPASE（物理観測）・ISO地理情報スキーマに対応
- 研究データ本体
 - ✓ 各データ提供者（研究者）で管理
 - ✓ AMIDERへURLを登録
 - ⇒ データD/L・フォーマット変換・解析機能で利用
 - ✓ 各研究者によるデータの一元管理を担保
- データプロットなども登録・表示可能



データエコシステムとの連携・活用

- プロジェクトやデータベースの管理・運用
 - ✓ GakuNinRDMでプロジェクト管理
 - ✓ mdxをサーバー管理に活用
 - アクセスログの自動解析
 - ✓ システム開発環境の共有にmdxを活用
- 国内のオープンサイエンス戦略との連携
 - ✓ JAIRO Cloudなどとの連携
 - 即時OA義務化での根拠データ公開への対応
 - ✓ 連携を見据えたメタデータの標準化・作成ツール開発

その他の成果・課題終了後の進展

- AMIDERに関する報告論文を査読誌へ投稿 (arXiv:2408.02246)
- 科研費基盤研究Cに採択
 - ✓ 「自然科学と情報学の連携研究で目指す研究データ流通サイクルの活性化」

